

# 久留米市食料・農業・農村基本計画

平成22年度

主要施策

平成22年7月

久留米市

# 1 平成22年度における主要施策（総括）

久留米市食料・農業・農村基本計画（以下、基本計画という）に掲げる目標を達成するために、平成22年度は以下に示す食料・農業・農村に関する主要施策を農業者・農業団体、市民、事業者と協働して実施します。

久留米市一般会計予算 歳出（目的別）

	平成21年度	平成22年度
農林水産業費	3,087,057千円 (2.6%)	2,942,706千円 (2.5%)
合計	116,310,000千円	118,490,000千円

## (1) 市政運営方針【中期ビジョン】における農政事業の位置づけ

市政運営方針【中期ビジョン】における食料・農業・農村に関する基本的視点、重点施策、具体的な取り組みは以下のとおりです。

### 市政運営方針【中期ビジョン】

厳しい行財政環境の中で、久留米市新総合計画に掲げる基本理念「水と緑の人間都市」の実現へ向けて、より選択と集中を徹底した戦略性の発揮と、市民との協働による取り組みを進めていくための中期的な指針です。

中期ビジョンでは、今後4年間に重点的に取り組む施策の方向性や目指す都市の姿、具体的な取り組みを示しています。

### 【中期ビジョン】基本的視点（食料・農業・農村政策に関する部分）

「活力」… [県南の中核都市にふさわしい活力、賑わいづくり]

### 【中期ビジョン】重点施策（食料・農業・農村政策に関する部分）

○農・商・工業の元気づくり

- ・地産地消や農商工連携、久留米ブランドの商品化を進めます。
- ・農業の魅力があるまち … 農業産出額の増を目指します

○賑わいづくりや広域求心力づくり

### 【中期ビジョン】具体的な取り組み（食料・農業・農村政策に関する部分）

#### (3) 農・商・工業の元気づくり

① 中小企業が元気なまち

#### 【農商工連携の推進】

- ・農商工連携による新商品の開発や販路開拓の支援、ブランド化並びに新たな農商工連携事業の創出を図ります。
- ・福岡県との連携により「福岡バイオバレープロジェクト」を推進し、医薬品・機能性食品などのバイオベンチャーを育成します。また、産学官連携、農商工連携を推進し、地域資源、知的財産などを活用して、新産業創出に取り組む元気な企業を育成します。

## ②農業の魅力があるまち

### 【久留米産農産物の販売力強化】

- ・高品質で安全・安心な「売れる米づくり」のために、特別栽培米の統一ブランド化に取り組みます。

#### (平成22年度事業)

##### ●水田農業経営確立対策事業 16,876千円

水田農業米栽培農家の経営強化と米の販売力強化のため、集落営農組織への支援や経営確立対策事業高性能精米機導入の支援を行う。

- ・集落営農活動支援・育成事業 1,200千円
- ・売れる米づくり支援事業費補助金 8,291千円【新規】  
米の販売力強化のための新たな統一ブランドの確立を行う。

- ・豊富な農業資源や試験研究機関の集積という特性を活かした、産学官連携による商品開発などへの支援を積極的に進めます。
- ・地域団体商標等の登録取得への支援を行うなど、安全・安心な久留米産農産物のブランド化を推進します。

#### (平成22年度事業)

##### ●久留米農産物ブランド化事業 861千円

市農産物ブランド化のため、新品種の発掘、地域団体商標登録等取得への支援、及び市独自認証制度の検討を行う。

- ・久留米農産物ブランド化推進研究費補助金 690千円
- ・久留米農産物ブランド化協議会補助金 150千円

- ・米粉商品の開発等を支援し、米粉の普及啓発を推進します。

#### (平成22年度事業)

##### ●米粉普及啓発事業 2,058千円

米粉を利用した料理教室や講習会等の普及啓発活動を行う。

- ・米粉普及推進協議会補助金 973千円
- ・米粉普及啓発推進事業費補助金 1,000千円

- ・先進技術の導入や省力機械等の整備を進め、収益が高く活力ある園芸産地を育成します。

#### (平成22年度事業)

##### ●園芸農業等総合対策事業 302,331千円

園芸農業への先進技術の導入や省力機械・施設等の設置に対して、経費の一部を助成する。

- ・活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金 297,531千円
- ・生き残りをかけた「福岡のかき・みかん」産地づくり事業費補助金 4,800千円

- ・地産地消を推進するため、平成25年度までに地産地消推進店を340店(H21年度末:119店)にするとともに、学校給食の地場農産物の使用率(数量・金額ベース)を60%以上(H21年度末:数量52.1%、金額56.3%)にします。

(平成22年度事業)

●地産地消推進事業 6,859千円

地場農産物等の消費拡大と地産地消の推進を図るため、地産地消推進店登録制度の実施や料理講習会、セミナーなどを行う。

- ・地場農産物による料理講習会やセミナーの開催 2,668千円
- ・地産地消推進店登録制度の周知拡大 3,156千円
- ・啓発資材購入等 1,035千円

【観光農業の推進】

・果樹や緑花木をはじめとする久留米産農産物を観光資源として活用し、観光農業の振興を図ります。

(平成22年度事業)

●観光農業推進モデル事業 1,250千円

地場農産物の認知度を高め、より一層の販売力強化を図るため、「観光を取り入れた農業」を推進する。

- ・観光農業推進モデル事業補助金 1,250千円【新規】

【久留米産農産物の情報発信と販路拡大】

・豊富な農産物を福岡都市圏等へ積極的に情報発信し、久留米産農産物の販路拡大を推進します

(平成22年度事業)

●食と農の情報発信事業 9,171千円

久留米の食と農への市民理解を深めるために、農業まつりの開催や農業白書等の発行を行う。

- ・農業まつり補助金(11/13(土)~14(日)予定) 8,730千円
- ・農業白書印刷等 441千円

【その他農業振興策】

・多様な担い手や若手農業経営者の育成、農村の生産、生活基盤の整備、耕作放棄地の解消など農業の基盤強化に取り組みます。

(平成22年度事業)

●新しい農業を創る産学連携推進事業 3,050千円

市内の試験研究機関の持つ多様なシーズと地域の農業資源を組み合わせることで機能性食品等の開発を行う。

- ・地域農業資源活用産学連携研究会補助金 1,900千円
- ・試験研究機関成果等導入モデル事業補助金 1,000千円【新規】

●多様な担い手育成事業 21,809千円

認定農業者、農業後継者などを対象とした各種研修会の実施、担い手組織への活動支援を行う。

- ・農業サポーター講座 244千円
- ・担い手育成支援協議会補助金 1,300千円
- ・認定農業者協議会補助金 2,220千円
- ・4Hクラブ補助金 1,100千円
- ・就農促進対策事業費補助金 8,010千円
- ・くるめ農業経営塾(次世代担い手育成講座) 207千円【新規】
- ・新規就農定着促進事業 8,000千円

(平成22年度事業)

●農村総合整備事業 70,761千円

農村集落地域の振興と環境保全を図るため、道路・水路・クリーク・ため池等の生産基盤や生活環境の整備を推進する。

○東部地区 11,104千円

- ・次期計画(実施計画)の策定

○久留米地区 26,303千円

- ・県営事業(H16~H22) 総事業費:約16億円
- ・H22事業内容:工事(広場2箇所、ため池1箇所)

○北野地区 33,293千円

- ・県営事業(H18~H23) 総事業費:約11億円
- ・H22事業内容:工事(農道1路線、水路2路線、防火水槽3箇所)等

- ・農業に対する市民の理解と参加の促進を図ります。

(4) 賑わいづくりや広域求心力づくり

①筑後川の恵みきらめく、観光・コンベンション、国際交流のまち

- ・久留米つばきフェアなどに取り組み、みどりの里づくり事業を推進します。

(平成22年度事業)

●みどりの里づくり事業 14,219千円

市東部の耳納北麓地域をエリアとして、自然や歴史などの地域資源を活用し、地域との協働により魅力のある里づくりを推進する。

- ・久留米つばきフェアの開催 3,000千円
- ・みどりの里づくり基本計画の見直し 1,072千円
- ・シンボルロード等整備植栽補助金 150千円
- ・地域活動活性化支援事業費等補助金 500千円
- ・古木・銘木等管理支援事業費補助金 250千円

## 2 平成22年度における主要施策（11項目の目標ごと）

平成22年度に実施する主な施策は以下のとおりです。

（注）予算額が－：予算を伴わない事業、又は他事業との複合的な予算化のために単独での予算額を示すことが適当でない事業

### （1）本市で生産される農産物の信頼の確保

市は、効果的な手法を用いて、本市の農産物に関する産地情報を市内外へ発信し、本市で生産される農産物への消費者の理解を促進するとともに、安全、安心について信頼の確保に努めます。

#### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
市農業ホームページへの月平均閲覧ページ数	件	5,202 (H19)	11,122	12,000	15,000
市農業ホームページの農業者等のリンク貼付け数	件	8	25	50	80

#### 【事業施策】

##### ①農産物についての情報発信

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
「ばさらかよか農くるめんもん」による情報発信	広報くるめで連載された「ばさらかよか農くるめんもん」の展示パネル、配布物を作成し、市内で生産される農産物に関する情報発信を行います。	農政課	－
農政部内広報プロジェクトチーム「なんばしよっと農」	農政部内に広報プロジェクトチームを設置し、市民への情報発信の具体策についての検討を行います。	農政部全課	－
くるめの農業2011の発行	市民向け農業の情報発信誌「くるめの農業2011」の発行を行います。	農政課	315
久留米市農林水産業ホームページ	市農林水産業ホームページの定期的な更新を行い、随時、新しい情報を発信します。	農政部全課、全産業振興課	－
久留米市農林水産業ホームページへの農業者ページのリンク貼付け	市農林水産業ホームページに農業者が作成するホームページやブログのリンク貼付けを行います。	農政課	－

## ②安全で安心できる農産物づくりへの支援

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農業者・市民へのポジティブリスト等の啓発	市農林水産業ホームページ等を活用して、市民へ広く農薬等の適正な使用についての啓発を行います。	生産流通課	—

## (2) 健全な食生活への理解の促進、地域特有の食文化の継承

市は、健康の増進を目的とした健全な食生活について市民の理解を促進し、食育に関する事業を計画的に推進するとともに、地域特有の食文化についての情報発信を行い、地域特有の食文化の継承に努めます。

### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
食育実践モデル保育園の実施園数	園	3	18	18	30
食育等に取り組む小学校数	校	17	46	35	46
地場農産物を利用した料理教室への参加者数	人	433	746	600	800
食生活改善推進員数	人	351	328	425	500
郷土料理(がめ煮)を調理することができる市民の割合	%	58.5 (16年度)	—	60	65

### 【事業施策】

#### ①食育都市宣言・食育推進プランの策定

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
食育推進会議の開催(食育推進プランの進行管理)	久留米市食育推進プランの推進、進行管理を行うために食育推進会議を開催します。	農政課	213
次期食育推進プランの策定	平成23年度を事業開始年度とする次期食育推進プランを策定します。	農政課	—
食育ガイドブックの作成	久留米市食育推進プランに基づく食育の推進、情報発信のため、食育ガイドブックを作成します。	農政課	900

第3回食育祭 in くるめ	8月8日に久留米市民会館において、第3回食育祭 in くるめを開催します。	農政課	1,400
食育推進事業(こども食育部会)	幼児期の健康と食生活実態調査を行います。また、「子ども達に食べさせたい料理」の冊子を作成します。	児童保育課、学校保健課、学校教育課	230
食育推進事業(食と健康部会)	生活習慣病予防のための健康づくりをテーマに高校・大学での食育推進イベントを開催します。	健康推進課	280
食育推進事業(地産地消部会)	地場農産物を使った料理レシピ集及び地産地消マップを作成し、地産地消の推進に役立つ情報の提供をします。	生産流通課	320
食育推進事業(食の循環部会)	子ども達に生ごみの堆肥化や野菜作りを指導する、生ごみリサイクルアドバイザー派遣事業を実施します。	リサイクル推進室	270
三潞食育まつり	食育に関する情報発信、交流のため、三潞食育まつりを開催します。	三潞産業振興課	450

## ②農業体験や給食を通じた食育の推進

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
学童農園設置推進事業	小学校に学童農園を設置し、農作業の体験、指導者との交流を通して、児童の食と農への認識を深めていきます。	生産流通課、全産業振興課	4,600
食育実践モデル園事業	保育園3園、幼稚園1園を食育実践モデル園に指定し、1年間、食育に取組み、その結果についての報告会を開催します。	児童保育課	215
子どもたちに食べさせたい料理のレシピ集の作成	子どもたちに食べさせたい料理のレシピを公募し、応募の中から20点を採用し、保育園給食に導入するとともにレシピ集を作成し配布します。	児童保育課	587
乳幼児の食生活に関するアンケート調査	市内の幼稚園、保育園に通園する3～5才児を対象に「健康と食生活に関する」アンケート調査を実施し、前回(平成16年)の結果と比較するとともに、今後の指導・啓発の資料とする。	児童保育課	3,300
農業体験を通じた食育(21生き活きスクール)	「総合的な学習の時間」を活用し、食の大切さを伝えるために田植えやいもほり体験等を行います。	学校教育課	26,450



食育プログラム研究推進事業	市内の幼児、児童、生徒の食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせるための研究研修、啓発活動等を(幼稚園)、保育園、小中学校と連携しながら進めていきます。	学校教育課	930
食育啓発・促進事業	「早寝早起き朝ごはん」「なにがなんでも朝ごはん」をスローガンに学校・地域及び家庭が連携した運動を展開し、子どもの基本的生活習慣の確立や生活リズムの向上を図ることができるようにします。	学校教育課	500
食生活改善推進員の養成	地域における健康づくり及び食生活改善の推進を図るボランティアリーダーである食生活推進員を養成するために、2 会場で食生活改善や健康づくりのための知識・技術についての教育を行います。	健康推進課	373
新鮮な野菜と魚、食育見学	市場の見学を通して、青果物・水産物の流通の現状、市場の役割・機能等を説明し、食への理解を深めます。	中央卸売市場	—

### ③地域特有の食文化についての情報発信

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
食文化についての情報発信	食育ガイドブックなどの情報誌や食育祭などのイベントにおいて、地域の食文化についての情報を発信します。	農政課	—

### (3) 農業・農村が持っている生産機能や多面的機能への理解

市は、農業・農村の持っている生産機能や多面的機能について情報の発信に努めるとともに、ふるさとくるめ農業まつりをはじめとする生産者と消費者の交流をテーマにした事業の推進に努めます。

#### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
本市農業への認知度	%	12 (16年度)	—	50	70
農業関連イベントの来場者数	万人	53	55.6	55	58

#### 【事業施策】

##### ① 農業・農村についての情報発信

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農業功労者表彰、農業奨励賞表彰、農業名人の認定	11月に開催する農業まつりで農業功労者、農業奨励賞の表彰を行います。また、農業名人の認定を行います。	農政課	280

##### ② 生産者・消費者・事業者の交流

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
ふるさとくるめ農業まつり	11月13、14日に久留米百年公園、リサーチセンタービルを会場に開催される「ふるさとくるめ農業まつり」を支援します。	農政課	8,730
久留米つつじまつり	4月5日から5月5日まで久留米百年公園を会場に開催される「久留米つつじまつり」を支援します。	生産流通課	2,660
緑化講演会	緑化事業関係者に対する生産技術の提供及び市民に対する緑の啓発を推進するため、緑化講演会を開催します。	田主丸産業振興課	45
菊花展	久留米菊花振興会と浮羽菊朋会が、毎年11月に開催している菊花展の支援を行います。	生産流通課、田主丸産業振興課	427
グリーンフェスティバル	広く県民が緑に親しみ、楽しみながら緑の大切さを知ってもらうことを目的に、5月11日にグリーンフェスティバルを開催します。	田主丸産業振興課	146

みづま黒松春まつり	「みづまの松」の普及推進のため、4月に十連寺公園を会場に、みづま黒松春まつりを開催します。	三潞産業振興課	494
-----------	---	---------	-----

#### (4) 農業の生産基盤の整備、優良農地の確保

市は、より生産効率の高い農業生産をめざすため計画的な生産基盤の整備に努めます。また、市は農業委員会と連携しながら、法律に基づいて優良農地に対する無秩序な開発を抑制するとともに、遊休農地の発生抑制に努めます。

##### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
農業生産基盤整備率	%	92	92	94	95

##### 【事業施策】

##### ①計画的な農業生産基盤整備

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農道整備事業	農業の振興と定住条件の整備を目的に集落間又は集落と基幹的道路若しくは、基幹的公共施設との間を結ぶ農道の改良事業を行います。	農村整備課、田主丸建設課	38,001
県営農村振興総合整備事業 このうち 農村振興総合整備事業実施計画(東部)の策定	農村集落地域の環境保全と農村振興を図るため、生産基盤や生活環境の整備を県営事業により行います。(久留米・北野) また、更なる農業基盤や農村環境の整備を図るために新農村振興総合整備事業(県営)を計画し、西部地区を国庫補助事業としての採択申請、東部地区の事業実施計画の策定、及び北部地区の整備候補路線の選定を行います。	農村整備課、都市建設部、北野産業振興課	70,761
農地防災事業	農業用施設による自然災害の発生を未然に防止し、農業用施設の効用低下の回復等を県営事業等により行います。(ため池、井堰、クリークなど)	農村整備課、城島建設課	87,067
国営造成施設管理体制整備促進事業	耳納山麓・床島堰・大石堰土地改良区の施設管理に係る支援を行い、高度な管理や管理体制の強化を図ります。	農村整備課	20,606
県営ほ場整備事業	県営ほ場整備事業が完了した土地改良区について、償還補助を行います。	農村整備課	35,605

県営担い手育成基盤整備事業	竹野地区及び山本豊田地区の事業推進、安武住吉地区の施行申請及び事業が完了した土地改良区について、償還補助を行います。	農村整備課	50,128
県営かんがい排水事業	耳納山麓地区県営かんがい排水事業が完了した耳納山麓土地改良区について償還補助を行います。	農村整備課	28,265
農業用施設維持管理事業	農業振興を図る地域において、道路網・水路網を整備することにより、高生産性農業の促進を図り、農村環境の改善を図ります。	農村整備課	156,728
生産環境整備事業	湛水被害を防止し、農地の生産力の回復等を図る目的で設置された2つの排水機場の施設の操作・管理委託を行います。	農村整備課	4,944
国営土地改良事業	耳納山麓地区及び筑後川下流地区の事業負担金の償還を行います。	農村整備課	590,030
基幹水利施設管理事業	国営筑後川下流土地改良事業の完了に伴い、国営事業で造成された基幹的な土地改良施設について、国から管理委託を受け維持管理を行います。	農村整備課	3,309
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	国・県営土地改良事業により造成された農業水利施設について、的確な施設の予防保全を施し施設の延命化を図ることにより、ライフサイクルコストの低減や施設の信頼性の向上、施設管理の合理化を図ります。	農村整備課	68,165

## ②優良農地の確保・農村活性化のための有効な土地利用

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農業振興地域整備計画事業	10月と3月に市民からの農用地利用計画の変更(農振除外)の申出を受け、内容が法的要件を満たし関係機関の同意が得られる場合は、農用地利用計画の変更を行います。	農政課、全産業振興課	539
農地流動化事業	4、10月に農地の利用集積のとりまとめ会を実施します。	農業委員会事務局	7,475
国土調査事業	土地に関する施策の総合的かつ効率的な実施のため、地籍の明確化を図ります。	農村整備課	6,794

③遊休農地・耕作放棄地の発生抑制

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
遊休農地対策モデル事業	遊休農地の発生割合の高い耳納山麓地域の営農団体による遊休農地発生防止の活動を支援します。これまでの草野地区、山本地区、藤山地区に加えて、新たに1地区をモデル地区に選定します。	農政課、田主丸産業振興課	2,150
農地パトロール	選挙区ごとに農業委員を中心に11～12月に農地パトロールを実施します。	農業委員会事務局	—
中山間地域等直接支払事業	田主丸地域の中山間地域(水縄校区)において、水資源のかん養等の多面的機能を確保するため、遊休農地の発生防止等の適切な農業生産活動等に対して、一定の条件の下で直接支払いを実施します。	田主丸産業振興課	13,081

(5) 多様な担い手による安定的な農業経営体の育成、確保

市は、認定農業者、農業生産法人、集落営農などの安定的な農業経営を行う多様な担い手の育成、確保に努めます。

【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
認定農業者数	経営体	759	853	880	950
集落営農法人数	経営体	5	9	20	40
担い手が経営する農用地面積シェア	%	27	36.4	40	60
新規就農者数	人	15	11	15	15

【事業施策】

①地域の実情に応じた担い手の育成・確保

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
認定農業者の認定	農業者が作成する農業経営改善計画を審査し、認定農業者の認定を行います。	担い手育成推進室、全産業振興課	—
認定農業者フォローアップ研修	認定農業者を対象に経営をテーマとする定期的なフォローアップ研修会を行います。(市担い手育成総合支援協議会事業の中で実施)	担い手育成推進室	—
認定農業者経営相談会	認定農業者を対象に経営に関する相談会を行います。(市担い手育成総合支援協議会事業の中で実施)	担い手育成推進室	—
認定農業者協議会補助金	認定農業者が組織する協議会組織の活動を支援します。	担い手育成推進室、全産業振興課	2,220
認定農業者連絡協議会	市内に5つある認定農業者協議会の連絡会を開催し、情報交換等を行います。	担い手育成推進室	3
農業後継者対策事業費補助金	若手農業者団体である4Hクラブなどの活動支援を行います。	担い手育成推進室、全産業振興課	1,100
農業後継者海外研修事業費補助金	農業後継者が海外にて農業研修を受講する場合にその費用の一部の助成を行います。	担い手育成推進室、全産業振興課	300
担い手育成支援協議会補助金	福岡県久留米地域農業改良普及センター、5JA、農業委員会で構成する担い手に関する協議会組織への活動支援を行います。本年度よりJA単位で設置されている担い手協議会が実施する研修活動への支援を行います。	担い手育成推進室、全産業振興課、農業委員会事務局	1,300
集落営農活動支援・育成事業	集落営農組織の組織強化や課題解決のための活動に対する経費の一部を助成します。	生産流通課、全産業振興課	1,200
酪農ヘルパー利用組合強化対策事業	酪農ヘルパー事業を実施するヘルパー利用組合の体制を強化するために支援を行います。	生産流通課	2,924
久留米市研修支援事業	田主丸地域の担い手が、先進地域の農業・農村の実態調査や農産物の流通・加工等の調査研究を通じ、農業視野を広めるための研修支援を行います。(田主丸地域振興基金事業)	田主丸産業振興課	700

みのうフロンティア大学	田主丸地域の次世代を担う若者を対象に講演会を開催する中で、参加者にチャレンジ精神、起業精神を喚起させ、地域産業の振興を図ります。(田主丸地域振興基金事業)	田主丸産業振興課	2,000
-------------	---	----------	-------

## ②新規就農の促進・支援

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
新規就農相談会・情報提供	JA、農業委員会、普及センター等の連携期間と連携して、新規就農を希望する方への情報提供、関係機関との連絡調整を行います。	担い手育成推進室、全産業振興課	—
就農者交流会	新規就農者の交流を行い、就農者相互の情報交換、意見交換を行います。	担い手育成推進室	40
就農奨励金	国県雇用事業により就農した農業者の定着を図るために、国県事業期間終了後の翌月より12ヶ月、雇い入れを行う雇用農業を営む経営者に就農奨励金による支援を行います。	担い手育成推進室	8,010
【新規】くるめ農業経営塾	就農10年以下の若手農業者の育成を目的とするワークショップ形式による農業経営講座を開催します。	担い手育成推進室	207
新規就農定着促進事業	39歳以下の新規就農者に対して農業機械設備・施設の導入支援を行います。	担い手育成推進室	8,000
農業サポーター事業	シニア世代を対象とする農業サポーター育成のための研修講座を開講するとともに、研修修了生による援農組織づくりを進めます。	農政課	244

## (6) 収益性の高い農業経営、競争力のある産地の育成

市は、収益性の高い農業経営をめざす農業者の支援に努めるとともに、農業者、JA、県などと協力し、競争力のある産地の育成に努めます。

### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
農業産出額	億円	331	—	340	350
販売金額 年間1千万円以上の 農家数	経営 体	741	—	760	800

【事業施策】

①収益性の高い農業経営の確立

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農業振興金融対策事業	農業経営における資本装備の高度化、近代化、災害対策等のために農業経営者に融資される農業近代化資金、農業経営体育成資金(L資金)などへの利子補給を行います。	農政課、全産業振興課	4,903
園芸農業等総合対策事業	久留米市園芸農業の持続的な発展を図るため、先進技術の導入や省力施設・機械等の生産条件の整備を進めたり、燃料の削減を図りながら、収益性の高い、活力ある園芸産地を育成します。	生産流通課、全産業振興課	302,331
野菜価格安定事業	野菜の市場価格が基準価格を下回った場合、その差額を補填し、生産の安定拡大と野菜生産経営農家の安定を図ります。	生産流通課、城島産業振興課、北野産業振興課	7,401
持続する畜産経営安定対策事業	収益性の高いゆとりある畜産経営体を確立するため、省力型飼養管理施設(牛舎等)、機械の整備及び牛舎環境の改善を図ります。	生産流通課、全産業振興課	19,246
ふるさと農業活性化対策事業(生産組織育成型・新技術育成型)	生産技術の高度化、経営の安定化を図るために行う研修、機械・設備等の導入に係る経費への補助を行います。	生産流通課、田主丸産業振興課	1,785
優良乳用基礎雌牛導入事業	乳用牛の資質向上を図り、牛群を整備することで乳質の安定を図り、食の安全安心に努め消費者の理解を求めることで消費拡大につながり酪農経営の安定化を図ります。	生産流通課	2,437
酪農経営活性化推進事業	生産性の高い酪農経営を図るため、経営管理技術水準の高度化及び先進的経営体の育成を行う事業に要する経費への補助を行います。	生産流通課	813
乳用牛改良促進事業	乳用牛の改良、飼養管理技術の向上、及び牛乳等の消費拡大を図るために行う事業に要する経費への補助を行います。	生産流通課	1,251
稚魚放流	水産資源の増産を図るため、エツの人工受精卵や稚エビ、オイカワの稚魚を放流し、内水面漁業の振興を図ります。	生産流通課	1,260



下筑後川漁協補助金	内水面漁業の振興を図り、地域住民の河川への関心を高めるべく、エツやシジミの養殖、釣り大会、外来魚対策等を実施し、河川環境の保全と浄化に努めます。	生産流通課	1,240
大川漁協補助金	内水面漁業の振興を図り、地域住民の河川への関心を高めるため、ウナギ、モクズガニ、テナガエビ、フナの放流や漁港の清掃に努めます。	生産流通課、城島産業振興課	45

## ②競争力のある産地の育成

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
水田農業担い手機械導入支援事業	高性能農業機械の導入により農作業の共同化を図り、生産コストの低減に取り組む集落営農組織等を支援します。	生産流通課	67,261
久留米農産物ブランド化事業	地域の農産物のブランド化をめざし、一般商標登録、地域団体商標登録などの取得を支援します。また、久留米市独自の認証制度の検討を行います。	農政課	861
【新規】ハトムギのブランド化推進のための可能性試験	ハトムギ製品のブランド化推進のため、県新製品・新技術創出研究開発支援事業可能性試験事業に提案し、ハトムギの機能性探索を行います。	三潴産業振興課	-
巨峰会補助	ぶどうの生産に必要な技術の改善と、生産物流の円滑化、及び農業経営の向上を図ります。	田主丸産業振興課	85
植木流通対策事業	年間を通じ、来訪者に対してパンフレット等を配布し、緑花木の情報提供及び販売促進、春と秋に「植木まつり」を開催して、緑花木の生産・普及振興に努め、緑化産業の発展を図ります。	生産流通課	1,625
優良植木苗木生産促進事業	植木の共同出荷の推進、ほ場品評会・出荷品評会を開催し、優良植木苗木の生産促進、専門技術習得と生産性の向上を図ります。	生産流通課	570
花き生産普及事業	久留米市の花き生産者の生産性向上を促進し、技術改善や農家経営の安定を図り、魅力ある商品の開発及び消費拡大と花き生産の普及振興に努めます。	生産流通課	570
植木振興対策事業費補助	松食い虫被害を受けた枯松を伐採し、優良な黒松の振興を図ります。	三潴産業振興課	34
福岡県苗木農業協同組合補助	植木・花き産業の振興を図り、生産団体の活性化を推進するための各種事業に要する経費の補助を行います。	田主丸産業振興課	1,625

地場農産物の出荷推進	地元農家への集荷体制の確立を図り、高齢農業者を支援すると共に出荷物価格の安定、出荷農産物の特産化を図ることなどにより、地場農産物の出荷推進を図ります。	中央卸売市場	—
地場農産物の出荷推進	田主丸各地域農家への出荷依頼のみならず、久留米市地域への出荷要請やインターネット取引等により地場農産物(植木など)の出荷推進を行います。	中央卸売市場、田主丸産業振興課	—
【新規】売れる米づくり支援事業費補助金	「売れる米づくり」を目指して、市産米の統一ブランド化を図るために、とう精機を導入する経費に対して、補助を行います。	生産流通課	8,291
【新規】観光農業推進モデル事業	地場農産物の認知度を高め、販売力強化を図るために「観光を取り入れた農業」を推進する。	生産流通課	1,250

### (7) 地域で生産される農産物の地域内での流通、消費の推進

市は、地域で生産される農産物を通じて、本市の農業への市民の理解を深めるとともに、市内での地場農産物の消費が拡大することを目的とした「地産地消」の推進に努めます。

#### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
複合アグリビジネス拠点施設(道の駅くるめ)年間販売額	億円	施設開設前	5.2	4	5
学校給食における地場農産物の使用割合	%	40	59	43 (*50)	47
米の自給率	%	116	未確定	116	116

\* : 久留米市食育推進プランにおける目標値

#### 【事業施策】

##### ①地産地消への市民理解の促進

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
米粉普及啓発事業	市産米粉を使った料理教室や講習会の実施、またイベント等を通じて普及推進活動を行い米消費の拡大を図ります。	生産流通課	2,058

地場農産物料理講習会	地場農産物を使った料理講習会を実施し、市民に地場農産物のPR、情報提供を行うとともに、メニューや料理法を提案することで消費拡大を推進します。	生産流通課	690
地産地消推進セミナーの開催	地場生産・地場流通をテーマに地産地消推進セミナーを開催することで、農業に対する市民や消費者の理解を促進するとともに、地域で生産された農産物の地域での消費拡大を図ります。	生産流通課	800
地産地消推進事業補助	地元で採れた農産物を消費者にPRするために、地場農産物産地シールを表示するとともに、六角堂昼市等のイベントを実施し、市民へ「久留米産」をアピールし、地場農産物の消費拡大を推進します。	生産流通課	779
地産地消推進店登録制度	久留米地域産農産物及び加工品を積極的に販売、活用する店舗を久留米市地産地消推進店として登録することにより、地場産農産物の消費拡大と推進店を活用した流通促進により地産地消の推進を図ります。	生産流通課	4,191
複合アグリビジネス拠点整備事業(道の駅くるめ)	本市の新鮮で安全・安心な農産物を中心に消費者に提供します。また、耳納北麓の地域資源を生かして地域の活性化と緑化産業の振興を目指すみどりの里づくりの先導的施設・情報発信拠点施設として、魅力あるイベントや花の開花情報などを提供します。	みどりの里づくり推進課	579

## ②学校給食などにおける地場農産物の利用

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
集団給食地場農産物導入事業費補助	地場農産物を学校給食に導入することにより、児童・生徒の食生活の向上を図るとともに、地場農産物への認識を深め、併せて農産物の生産拡大と出荷の安定を図ります。	生産流通課、城島産業振興課	1,418

## (8) 産学官共同による農業関連技術の研究開発、製品化の推進

市は、試験研究機関や大学などと農業者・農業団体、事業者の連携に努め、本市の優れた農業資源を活用した高機能性の農産物や農産加工品の研究開発、事業化への支援に努めます。

### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
アグリバイオを含む バイオベンチャー企 業数	社	13	33	20	30
農業関連技術の産学 官共同研究数	件	5	5	7	10

### 【事業施策】

#### ①産学官連携による農業関連技術の研究開発・事業化への支援

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
地域農業資源産学活用連 携協議会事業	産学の連携により地域資源を活用した新たな農産物、農産物加工品、農業関連サービスを創出することを目的とした研究会組織により、地域の農産物を活用した新たな商品づくり、試験研究を行います。	農政課	1,900
試験研究機関等意見交換 会	市内の試験研究機関との意見交換会を開催し、情報交換を行います。	農政課	133
【新規】試験研究機関合同 研究成果発表会	市内の試験研究機関の研究成果を農業者や農業団体等への情報発信を行う。	農政課	130
【新規】試験研究機関成果 導入モデル事業	市内の試験研究機関が開発した新たな農産物等の市内農家への導入試験を行います。	農政課	1,000
(財)久留米市みどりの里づ くり推進機構	優良種苗の管理及び生産供給を行うとともに、耳納北麓地域の資源を生かして地域活性化を目指すみどりの里づくりを推進する役割を担う財団法人久留米市みどりの里づくり推進機構に対する補助を行います。	みどりの里 づくり推進 課	43,927

#### ②異業種とのネットワーク形成

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
産業力強化推進会議	農業、工業、商業、観光など各分野の連携強化を図り、本市産業の活性化をめざします。	商工政策課	1,286

## (9) 環境保全型農業や有機農業の推進

市は、安全で安心な農産物づくりにつながる減農薬・減化学肥料や家畜排泄物、剪定枝などを利用して作られる安全で良質な堆肥を使った土づくりによる環境に配慮した持続可能な農業の推進に努めます。

### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
完熟堆肥の 露地野菜施用率	%	施設稼働前	—	30	50
エコファーマー 認定者数	人	205	264	330	410

### 【事業施策】

#### ①畜産堆肥などによる土づくりの推進

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
土づくり推進対策事業	土づくりセンターで生産される良質堆肥が積極的に活用されるなど、耕種農家における恒常的な利用による土づくりと化学肥料・農薬の低減を一体的に行う環境保全型農業を推進していきます。 また、土づくりセンターに隣接する「久留米土づくり広場」において、市民に土づくり学習の機会及び農業体験の場を提供し、並びに消費者と生産者との交流を図ることにより環境保全型農業の理解を促進していきます。	生産流通課	4,173
畜産経営環境整備施設改善事業	畜産経営に起因する環境問題に対処するため糞尿処理施設の改善充実及び畜舎内外の環境整備を図り、地域社会と調和した畜産経営の確立に資するために実施する事業の経費への支援を行います。	生産流通課	6,000

#### ②減農薬・減化学肥料などによる環境保全型農業の推進

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
ふるさと農業活性化対策事業(低環境負荷型)	農業の持つ環境保全機能に着目し、自然環境と調和した農業の推進及び確立を図ります。	生産流通課、城島産業振興課	2,400

農業用廃プラスチック適正処理推進協議会	農業用廃プラスチックの適正処理を推進し、環境保全と併せ農業用プラスチックを利用する農家の健全な育成を図ります。	田主丸産業振興課、城島産業振興課、三潴産業振興課	135
---------------------	---	--------------------------	-----

### (10) 農業・農村の持つ多面的機能を発揮するための環境整備の推進

市は、農業・農村資源を維持するために、生活雑排水処理施設の整備のほか、景観保全、環境美化などに努めます。また、市民が農業・農村の持つ多面的機能を活用できるように情報発信や環境整備を進め、農業・農村資源を活用した農村地域の活性化に努めます。

#### 【目標】

基本計画目標	単位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
生活排水処理人口普及率	%	73 (16年度)	87	82	90
耳納北麓交流人口	万人	128	未確定	139	150

#### 【事業施策】

##### ①農村環境の整備

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農地・水・環境保全向上対策事業	農地・水・環境の良好な保全と資質向上を図るため、地域ぐるみでの農地や水を守る効果の高い共同活動と農業者ぐるみでの先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に支援を行います。	農村整備課、全産業振興課	54,772
農業集落排水事業	農村集落に下水道を整備することにより、農業用排水路の水質保全と機能維持や農村生活環境の改善を図ります。	上下水道部、田主丸・北野環境課	301,000
農村コミュニティセンターの保守管理	市が所有する農村コミュニティセンターの保守管理を行います。	北野、城島、三潴産業振興課	1,140
農村環境改善センターの保守管理	農村環境改善センターの保守管理を行います。	城島産業振興課	3,616

農村運動広場の保守管理	農村運動広場の保守管理を行います。	北野産業 振興課	455
市有ため池、耕地保護地の保守管理	市が所有するため池、耕地保護地の保守管理を行います。	農村整備 課、農政 課	10,525

## ②都市と農村の交流（グリーンツーリズム）

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
みどりの里づくり事業	耳納北麓地域の緑花木の産業振興や地域の活性化を推進することを目的として、地域との協働により、久留米つばき園などの拠点施設の管理、活用を行います。また、第2回久留米つばきフェアを開催し、久留米つばきの新たな都市ブランド化の取り組みを進めて参ります。	みどりの里 づくり推進 課	14,219
フラワー都市交流事業	花を基調とした街づくりを目指す加盟9都市のPRや産業振興などを目的として、相互交流事業を推進します。また、平成23年度開催予定のフラワー都市交流連絡協議会久留米総会の開催に向けて準備を進めます。	みどりの里 づくり推進 課	1,830
ふれあい農業公園	レクレーション・自家消費用野菜・高齢者の生きがいづくり等を目的とし、市民農園の貸し出しを行います。また、農業に関するイベント等を開催します。	生産流通 課	26,293
益生田市民農園	農業体験を通して、都市と農村との交流と、耳納連山の緑豊かな自然に触れる場所の提供を目的に、市民農園の貸し出しを行います。	田主丸産 業振興課	559

### (11) 農村における男女共同参画社会の確立

市は、女性農業者の社会的経済的な地位の向上、就業条件の整備、農業政策等の意思決定への参画を促進するなどの環境整備を行い、農村地域における男女共同参画の推進に努めます。

#### 【目標】

基本計画目標	単 位	基準値 (主に17年度)	21年度実績	中間年次目標値 (22年度)	最終年次目標値 (26年度)
家族経営協定 締結数	件	246	332	300	340
農政関連協議会等に おける 女性の登用率	%	29	39.5	40	40

【事業施策】

①女性農業者の活動支援

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
農村女性活動促進事業費補助金	女性農業者団体である「ひまわり会」の活動を支援し、農業における女性の参画を促進し、人材育成を図ります。	三瀨産業振興課	100
女性農業者起業視察研修	認定農業者を対象に起業をテーマにした視察研修会を開催します。(市担い手育成総合支援協議会事業の中で実施)	担い手育成推進室	—

②家族経営協定の推進

事業名	事業内容	主務課	予算額 (千円)
家族経営協定締結の推進	家族経営を行う農業者へ家族経営協定の締結を勧め、家族経営協定の推進を図ります。(市担い手育成総合支援協議会事業の中で実施)	担い手育成推進室、全産業振興課	—